

野崎廣太 のしき 實業家、茶人。元治元年（八月十九日）備前國生乳、昭和十六年十一月二日歿（八六歳）（一九四一）。號勾庵、幻庵、汲古庵。明治一十二年「中外商業新報」創刊社主、四十四年鐘淵紡績株式會社監査役、大正四年日比翁助の後を襲いで三越呉服店社長となる。また茶人として知られ、長年主催茶會の記録として出版。

著書 『茶會漫錄』（第一集・明治四十五年六月）一九百中外商業新報社）、『茶會漫錄一附錄歸郷雜記』（大正十四年十一月）十五百中外商業新報社）等。

